



松山記念病院  
児童 SST と  
保護者用サポートプログラム  
ご案内(2022年・夏)

<児童 SST の対象となる方は、疾患名が ADHD の小学 1～3 年生です。>

もしかして こんなことに困っていませんか？心配ではないですか？(\*)

- ・決まった数人の友達とは遊んでいるが、グループでは何故か輪に入れない。
- ・すぐに誰かとケンカしてしまう。なかなか言葉で伝えることができにくい、相手の言葉が理解しにくい。
- ・学校などで周りの人に合わせて動くことが苦手。
- ・関心のあることに夢中になって離れない。関心のあるものがどうしても欲しくなる。
- ・学校の様子を、本人に聞いても困った様子はないけど、周りの保護者や学校の先生から話を聞くと、なんだか心配。
- ・保護者も頑張っているが、ヒントが欲しい。

SST(ソーシャルスキルトレーニング)とは？

- ・ソーシャルスキルとは、社会生活や人間関係をうまく営むために必要とされる技能です。基本的なソーシャルスキルは、学校場面のみでなく今後社会生活が広がっていくと、更に必要になってきます。
- ・SST を行うことで、子どもの得意な所とちょっと苦手な所を発見し、本人に合わせた気持ちの伝え方などを学びます。また上記(\*)のような日常の困った様子を減らし、自宅や学校などで子どもが過ごしやすくなる為のヒントを学んだりしていきます。低学年の早い段階から少しずつ学んでいくことをお勧めしています。

★保護者用サポートプログラム(保護者向けの学習)とは？

- ・自己理解と他者理解を深め、育児のストレスを減らします。その子の持つ能力を最大限に引き出せる状態を作り、家族みんなが幸せになる為のヒントを学んでいきます。テキストを用いて学習をしていきます。

一緒にプログラム(全 8 回)に取り組んでみませんか？

- ・当院の専門医療職(専門医師・公認心理師・作業療法士・看護師・精神保健福祉士)がサポートしていきます。

★感染対策

当院の感染対策委員会の決定により、急遽内容日程の変更・中止の可能性がありますので、ご了承ください。感染対策に関しては、ご利用される家族の方には、さまざまな感染対策へのご協力をお願いしております。詳しい協力内容については、開始 1 か月前にご連絡します。

◇児童 SST・保護者用サポートプログラムの開催日が決定しました。

\* 児童 SST のテーマ:グループを通して友達と上手に付き合う方法を学ぶ。

\* 保護者用サポートプログラムのテーマ:家族みんながハッピーになるために

開催日	時間	児童 SST の主な内容	保護者サポートプログラム
① 7月 23日(土)	9:30~11:00	自己紹介・挨拶	違いを認めるためのコツ
② 7月 29日(金)	15:00~16:30	見ること・聞くこと	ストレスチェックと対処法
③ 8月 6日(土)	9:30~11:00	質問すること	6つの視点で見る子どもの行動
④ 8月 19日(金)	15:00~16:30	話す・伝える・人前で話す	自分が求める幸せに気づく
⑤ 8月 27日(土)	9:30~11:00	自分の気持ちを落ち着かせる	アンダーコントロール
⑥ 9月 2日(金)	15:00~16:30	上手な自己主張(その①)	怒りや不安のもとして何?
⑦ 9月 9日(金)	15:00~16:30	上手な自己主張(その②)	視点を変えてみる わかりやすい言い方
⑧ 9月 17日(土)	9:30~11:00	まとめ・修了式	ニューロロジカルレベルって何?! 感謝のメッセージ まとめ
⑨ ⑩ フォローアップ 10月・11月予定			

全8回終了後、1カ月毎にフォローアップを2回行い、合計10回の内容となっています。  
開催側の都合で日程変更になった場合は、追って開催日をお知らせいたします。

<費用>

児童 SST:医療保険が適用されます。

保護者用サポートプログラム:

費用 8回分+フォローアップ 2回分代 10000円となります。

2回目の金曜日に10回分の支払いをお願いします。

尚、欠席した場合の返金はありません。別日に資料で説明をさせていただきます。

◇場所

松山記念病院敷地内 地域活動支援センター3階

◇申し込み方法

主治医に参加希望をお伝えください。当院以外の方は、当院で診察が必要となりますので、  
まずは当院地域連携室までご連絡ください。診察後、集団 SST 開始までに職員担当者と個別リ  
ハビリを2回程度させていただきます。日程はご相談させていただきます。

<問い合わせ先>

一般財団法人 創精会 松山記念病院  
地域連携室 担当:田中  
089-925-3394  
運営責任:リハビリテーション課